

# つどい場はなうめの司書活動

～びぶりお・カフェでお気に入りのお話を～

令和元年11月13日（水）

第21回図書館総合展フォーラム

「健康医療情報の地域資源としての公共図書館—司書の力を活かし、医療資源と繋がる、地域の情報基地へ—」

石川県がん安心生活サポートハウス つどい場はなうめ

司書 原有樹

# 自己紹介

石川県金沢市出身

奈良大学文学部文化財学科卒業

金沢美術工芸大学大学院修了

金沢市立小中学校学校図書館勤務



**平成27年～ はなうめ図書館にて活動（月2回程度）  
（2015年）**

現在、石川県庁新図書館整備推進室兼石川県立図書館に所属

# 今日のお話

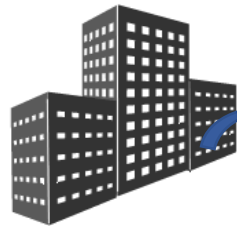
- 1、つどい場はなうめについて
- 2、司書の活動
- 3、司書の役割と今後の課題

1、つどい場はなうめについて

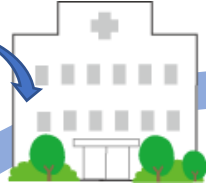
# つどい場はなうめ

石川県のがん対策を推進するために石川県済生会金沢病院に委託された事業で、病院とは離れた環境でがん体験者やご家族の交流、体験者の知恵を生かした相談ができる場として平成25年に開所した、石川県がん安心生活サポートハウスの愛称。





石川県済生会金沢病院



石川県がん安心生活サポートハウス  
つどい場はなうめ

平成25年委託



所長：医師  
月2回出向



副所長：事務  
週1回出向



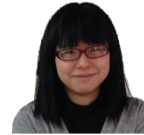
看護師2名



事務



MSW：月2回



薬剤師：週1回

図書館司書：月2回



ピアサポーター



ボランティア



プログラム講師

# はなうめの図書館

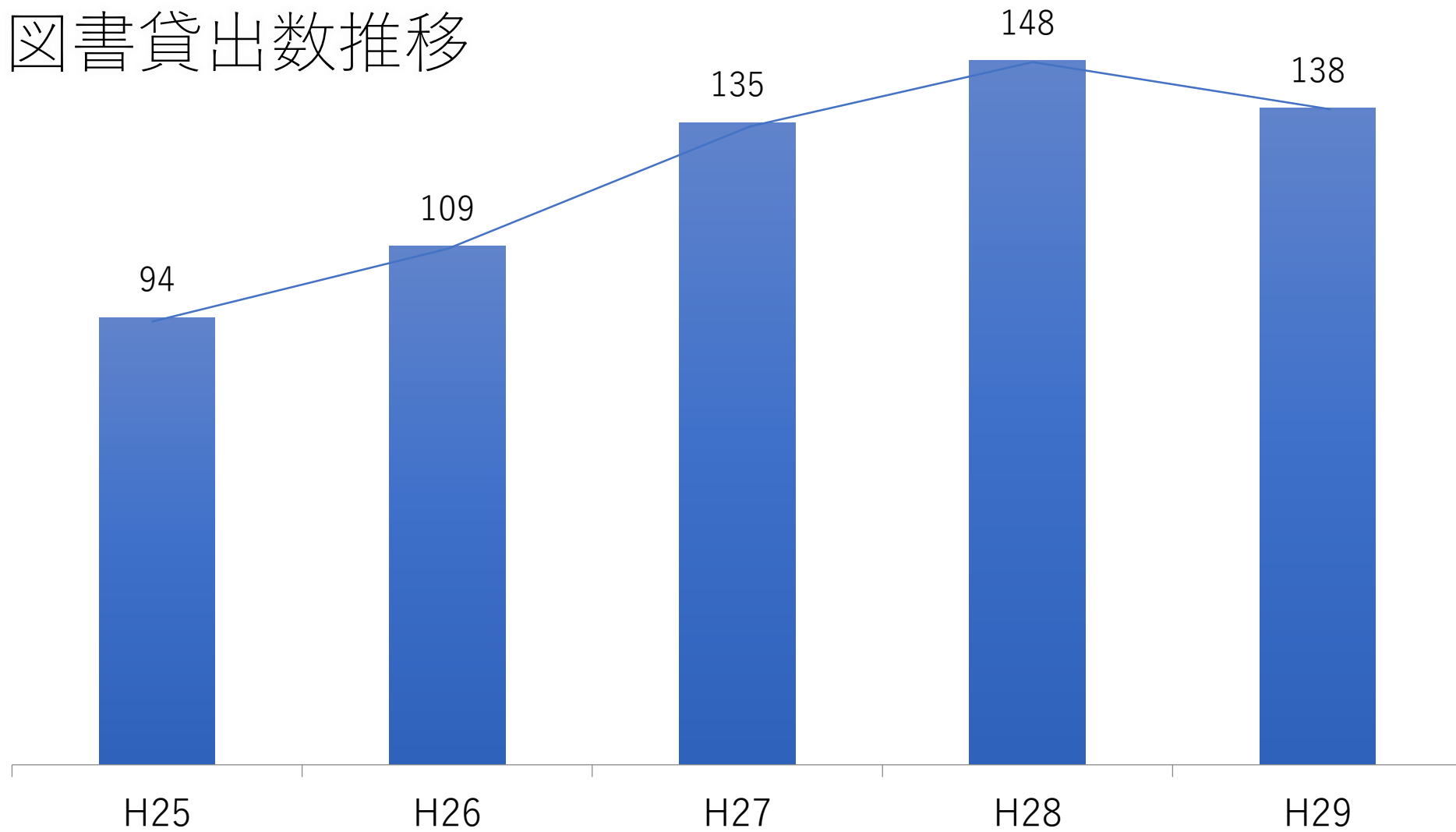


# はなうめの図書館





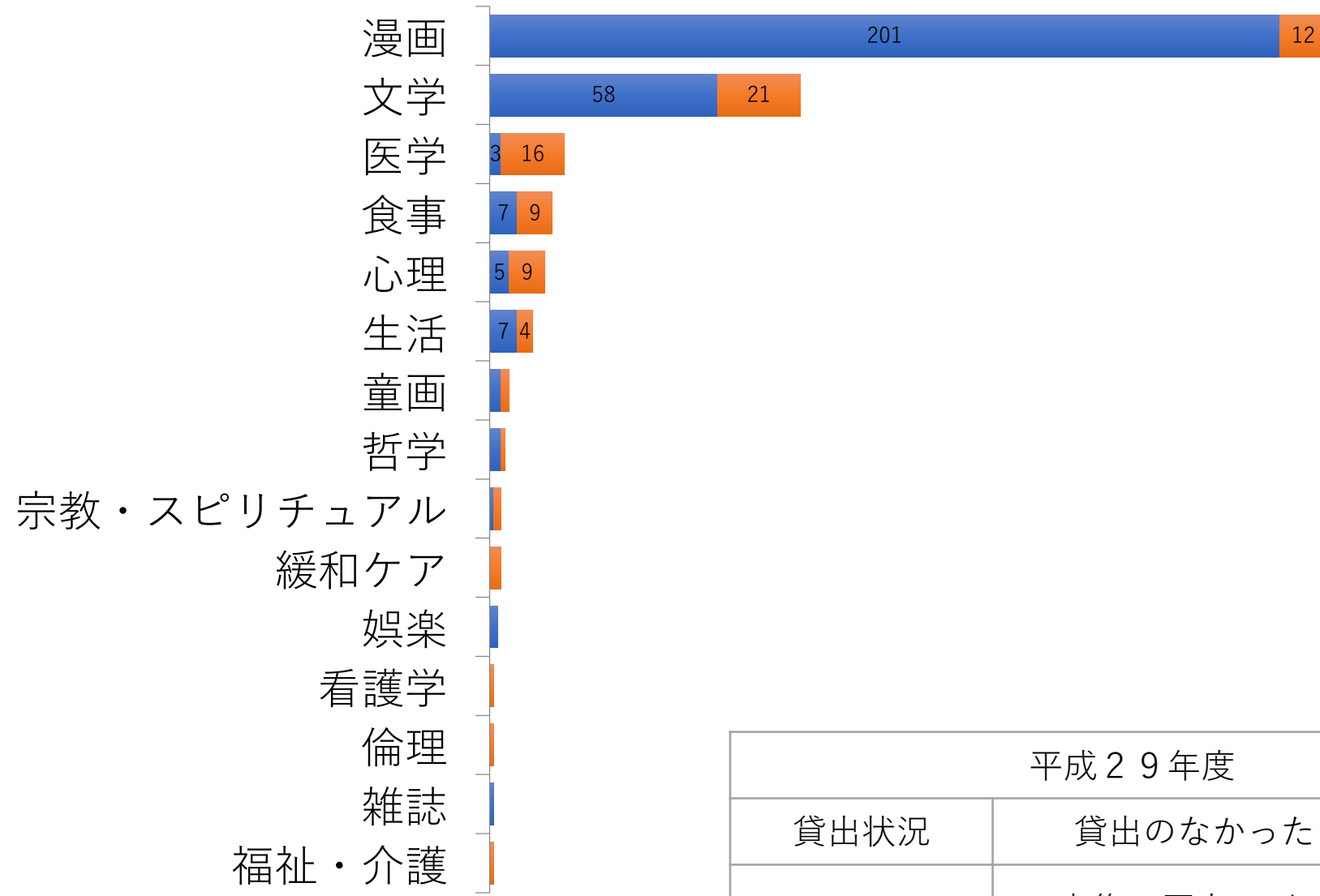
# 図書貸出数推移



図書館司書

平成29年度	
蔵書	1,962冊
配架	1,773冊

# 貸出ジャンル



平成29年度	
貸出状況	貸出のなかったジャンル
138件/394冊	写真集、歴史、ビジネス、生理学、辞典、行政、科学、映像

# 小説・漫画コーナー

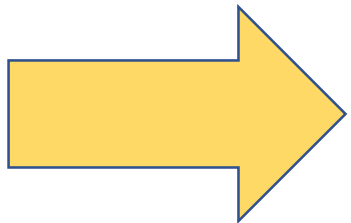


元気がないときは簡単に読めるもの

## 2、司書の活動

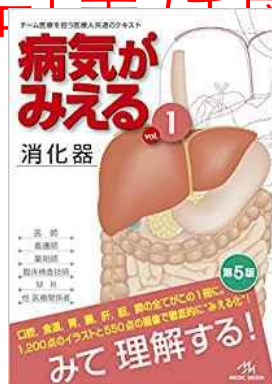
# はなうめでの司書の活動

- ① 図書の分類や書架整理
- ② ポップやブックトークによる図書の紹介
- ③ 図書を利用したイベントの開催（びぶりお・カフェ）



医療健康情報は、専門である看護師が担当。

司書は関わっていない。



『図解 病気がみえる①』

(医療情報科学研究所)



『はたらく細胞①』

(清水茜)

# ① 図書の分類や書架整理

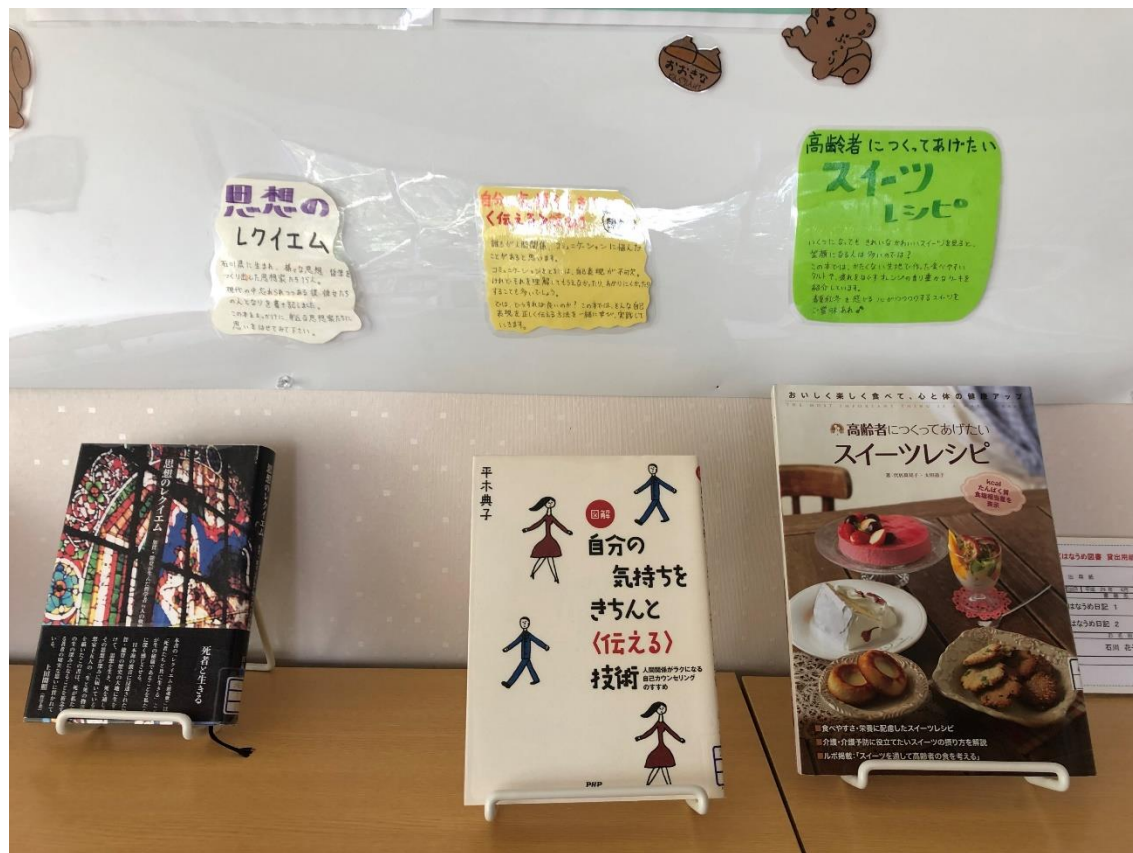
治療・食事コーナー



- ・ はなうめでは独自の分類を使用。
- ・ 医療健康情報関係の図書と、それ以外の図書に二分。

医療健康情報関係の図書には、シールを貼り付け。

## ② ポップやブックトークによる図書の紹介



司書によるおすすめ紹介



ブックトークの様子

### ③ 図書を利用したイベントの開催 (びぶりお・カフェ)

- びぶりお・カフェとは…

**テーマとした図書やその関連図書を紹介し、  
それをきっかけにいろいろなお話をする**

- 平成30年（2018年）5月から、現在は二月に1回の頻度で開催。
- これまでのテーマは、『顔を失くして「私」を見つけた』、『赤毛のアン』、『冬にまつわるお話』など。
- 参加者は、患者さんやそのご家族、ピアサポーター、専門員と様々。参加人数は、多い時で10人、少ない時は4人ぐらい。



# 目的：図書を通して体験や思いを語る、 聞くことで世界を広げる

最初に司書がテーマの  
図書と関連図書を紹介。  
その後はフリートーク。



図書の話や病気の話  
になることもあれば、全く違うことへ  
つながることも。

担当：司書、  
ピアサポーター

# 実際に紹介した本

テーマ『赤毛のアン』より



『赤毛のアン』



『赤毛のアンの名言集』  
(赤毛のアン記念館・村岡花子文庫)

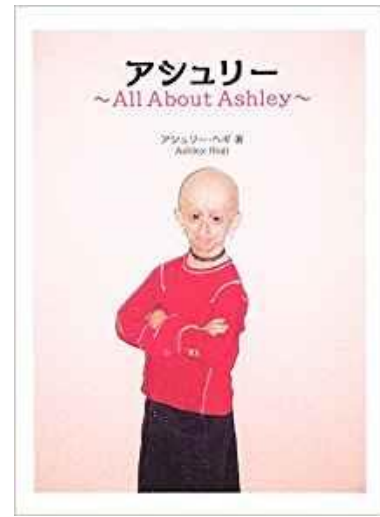


『「赤毛のアン」が教えてくれた大切なこと』 (茂木健一郎)

# テーマ『顔を失くして「私」を見つけた』より



『顔を失くして「私」を見つけた』  
(ルーシー・グレアリー)



『アシュリー』  
(アシュリー・ヘギ)



『空が青いから白を  
選んだのです』 (寮美千子)



やまと言葉で哲学する  
「おのずから」と「みずから」の  
あわいで  
(竹内整一)



『悩んだときに元気が出るスヌーピー』  
(チャールズ M.シュルツ)



『上手に痛いと言える本』  
(田中祐次)

### 3、司書の役割と今後の課題

# はなうめでの司書の役割

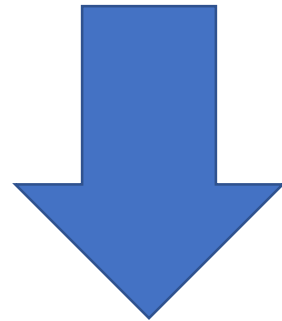
## 医療健康情報：

患者や家族が病気をよく理解して、安全に安心して治療を受けて、

よりよく「生きる」ためのもの

## はなうめでの司書の活動：

がんという病気と共に、よりよく「生きる」ためのもの



利用者に豊かで、生き生きとした生活をおくってもらうために  
医療健康情報に限らない、様々な図書を利用してもらうための  
活動を行うこと

# 今後の課題

- 司書の活動時間が不十分
- 選定基準、利用基準が未作成であること
- もっと図書や司書を活用してもらおうこと

ご清聴ありがとうございました